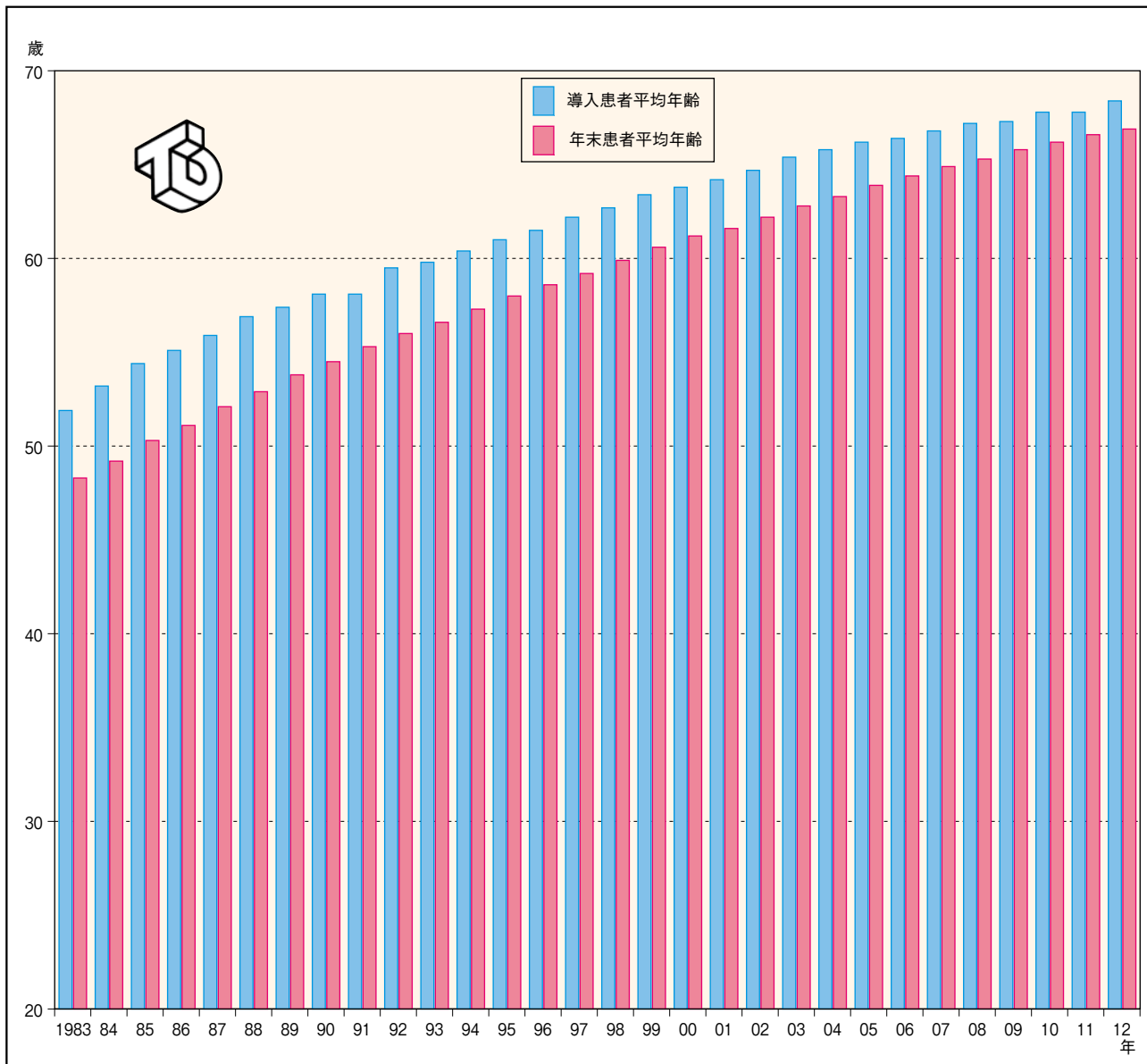


4) 年末患者の現状

(4) 各年導入患者および各年末患者の平均年齢の推移 (図表15)



年	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997
導入患者平均年齢	51.9	53.2	54.4	55.1	55.9	56.9	57.4	58.1	58.1	59.5	59.8	60.4	61.0	61.5	62.2
年末患者平均年齢	48.3	49.2	50.3	51.1	52.1	52.9	53.8	54.5	55.3	56.0	56.6	57.3	58.0	58.6	59.2

年	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
導入患者平均年齢	62.7	63.4	63.8	64.2	64.7	65.4	65.8	66.2	66.4	66.8	67.2	67.3	67.8	67.8	68.4
年末患者平均年齢	59.9	60.6	61.2	61.6	62.2	62.8	63.3	63.9	64.4	64.9	65.3	65.8	66.2	66.6	66.9

患者調査による集計

解説

経年的な導入患者平均年齢および年末患者平均年齢の推移は図表に示す通りである。透析患者の平均年齢は毎年ほぼ直線的に増加してきたが、導入患者の平均年齢はその上昇が鈍化してきている。2012年の平均年齢は68.4歳で2011年よりも0.6歳増加した。一方、2012年の年末患者の平均年齢は66.9歳で、前年より0.3歳増加した。年末患者の平均年齢の上昇は従来に比較するとゆるやかになっているものの、導入患者の平均年齢の伸びよりはペースが速く、導入患者・年末患者の平均年齢の差は減少傾向にある。